

報道関係者各位

2013年10月30日  
株式会社カブク

## カブク、3D プリントできる お絵かきアプリ「ボクスケ」を開発

# ボクスケ VOXKE

～ 子どもでもカンタンに楽しく 3D プリントできるお絵かきアプリ ～

株式会社カブク（本社：東京都渋谷区、代表取締役：稲田 雅彦）は 3D プリントできるお絵かきアプリ「ボクスケ (<https://www.rinkak.com/voxke>)」を開発し、2013年11月3、4日に開催される Maker Faire Tokyo 2013 で体験できるブースを出展いたします。また、「ボクスケ」で利用している 3D モデルデータをつくれる API を rinkak 3D Print Cloud API™ (<https://www.rinkak.com/api/v1/developers>) に追加しました。

ボクスケは、子どもでも簡単に 3D プリンターでものづくりが体験できるタブレットアプリ (iOS/Android 両対応) です。キャンバスに描いた絵がリアルタイムで 3D プリント可能な 3D モデルデータに変換されるため、子どもの描いた絵をそのまま 3D プリントすることができます。

### ■ボクスケの主な特徴

#### (1) お絵かきする感覚で 3D モデルデータを作れます。

キャンバスを指でなぞるとお絵かきでき、その絵が自動的に 3D モデルデータに変換されるため、お絵かき感覚で 3D モデルデータを作成することができます。

#### (2) 誰でも気軽に 3D プリンターを使ったものづくりを体験できます。

自動で 3D プリント可能な 3D データが作成されるため、誰でも気軽に楽しく 3D プリンターを使ったものづくりを体験することができます。

### ■ボクスケについて

ボクスケは 2013 年夏に宮城県石巻市で開催された石巻 Hackathon (<http://itnav.jp/archives/228>) にて、弊社 CTO 足立、開発者のほしたかのり、デザイナーの矢野りんの 3 名でプロトタイプを開発し、優勝したアプリです。このたび、3D モデル生成エンジンを API 化し、UI デザインを見直し、アプリを再構築するとともに iPad にも対応しました。

### ■rinkak 3D Print Cloud API について

rinkak 3D Print Cloud API とは 3D プリンターなどのデジタル製造設備を用いたマーケットプレイス&3D プリントサービス「rinkak」が提供するデジタル製造サービスをクラウドサービスとして利用することができる API です。3D CG データおよび 3D CAD データを保有するサービス・プロバイダーおよびコンテンツプロバイダーとの連携を強化しています。

■株式会社カブクについて

株式会社カブクは、新しい価値観を発見し創り出すことで、世界がはじめて目にするものをつくっていく、そしてそれを時代を超えて愛されるものに育てていく、「かぶくもの」集団です。

— 会社概要 —



【社名】：株式会社カブク(kabuku Inc.)

【所在地】：〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町 42-6 co-lab Shibuya #102

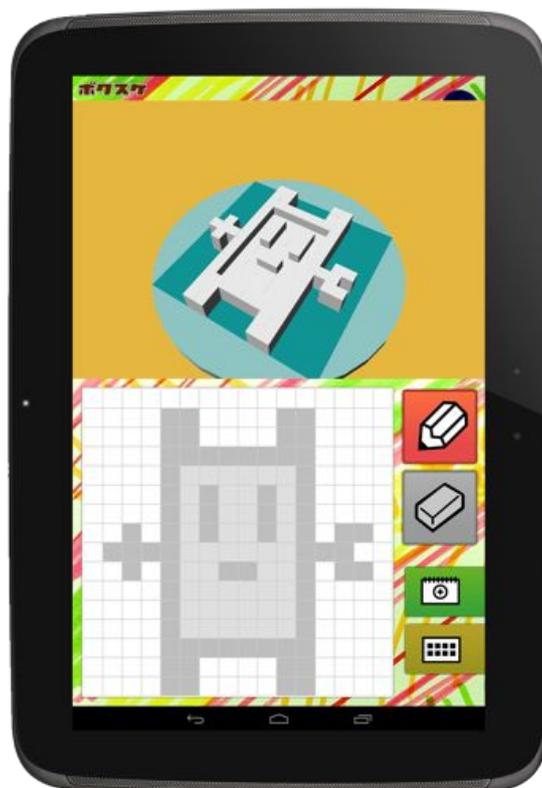
【URL】： <http://www.kabuku.co.jp>

【代表者】：稲田 雅彦

【設立年月】：2013年1月

【事業内容】：インターネット関連サービス、コミュニティ運営、プロダクトデザイン・開発、先端テクノロジーの研究

(ボックスケアプリのスクリーンショット)



(ボックスケの利用イメージ)

